

## 第8回下丸子駅周辺地区のまちの将来を考える会

日 時：令和5年3月1日(水) 19:00～20:30

場 所：鶉の木特別出張所

参加者：17名

### ■議事概要

#### (1) パブリックコメントの意見に対する対応について

- ・下丸子駅周辺地区まちづくり構想（以下「まちづくり構想という。）（素案）について、令和5年1月13日から令和5年2月2日まで大田区Webサイトでパブリックコメントを実施した。
- ・パブリックコメント結果の概要について報告した。

#### (2) レクチャー

- ・まちづくり構想の実現に向けた次年度以降の取組方について、野原センター長から先進事例状況を踏まえ今後計画を実現していくための方法等についてレクチャーを行った。

#### (3) ワークショップ

- ・「まちづくり構想の実現に向けた今後の取組を考えよう！」をテーマに、3つのグループに分かれて下表の内容について意見交換を行い、各グループで出てきた意見を以下に整理した。

テーマ	まちづくり構想の実現に向けた今後の取組を考えよう！
内容	視点1：まちづくり構想の実現に向けた取組のアイデア ・まちづくり構想に位置づけた4つの「目指すまちの姿」の実現に向けた取組のアイデア出しを行う。 視点2：まちづくり構想の実現に向けた取組の体制 ・次年度以降はまちづくり構想の実現に向けた具体的な取組に移行するため、新たな体制の構築に向けた意見交換を行う。

### 【Aグループ】

#### 視点1：まちづくり構想の実現に向けた取組のアイデア

- ・大きく3つに分けると、「暮らし」、「ものづくり」、「交通」のアイデアに分類される。
- ・「暮らし」に関しては、近隣住民の方々が気軽にコミュニケーションをとれる多世代交流が必要になる。飲食や親水などの施設があるとよい。
- ・地元企業や町工場の仕事をPRしていく必要がある。体験やアイデアはあるが実現することが難しい。
- ・道路の歩きやすさを高めると、自動車側に負担がかかる場合がある。バランスを考えて住民が住みやすく、なおかつ、物流が滞らない動線を整備しなければならない。等

#### 視点2：まちづくり構想の実現に向けた取組の体制

- ・主体的にまちづくりに関わりたい人が、取組体制のチームづくりを行い、その人たちが活動できる場所があればよい。

## 【Bグループ】

### 視点1：まちづくり構想の実現に向けた取組のアイデア

- ・「ウォーカブルなまち」、「歩行者中心のイベント」、「古き良き懐かしいまち」などを活かしていきたい。遊べるようなデザインの道や公共広場の一般開放が必要である。
- ・適切な荷捌きが行える空間の整備が必要である。きれいな石畳になっても仕事柄、自動車での配送がしづらい場合もある。
- ・地下空間には防災拠点としての機能も必要である。
- ・これまで、下丸子駅周辺はドラマ・ロケなどの撮影現場として多く使われてきた。ロケ地として下丸子をPRしてもよい。
- ・鉄道が高架化された場合、高架下の空間を有効活用することが必要である。
- ・下丸子駅周辺地区は都心から近く、多摩川の自然もあり落ち着いた印象である。下丸子駅周辺地区の立地を活かすことが必要である。
- ・新空港線（蒲蒲線）が整備されると、下丸子駅は通過駅になってしまうことを危惧している。通過駅とならないような魅力あるまちづくりを行っていく必要がある。 等

### 視点2：まちづくり構想の実現に向けた取組の体制

- ・インフルエンサー（世間に与える影響力が大きい行動を行う人物）など、まちづくりのキーマンとなり得る人に関わってほしい。
- ・防災の専門家に関わってほしい。
- ・イベントなど、町会・自治会同士で競争し、もっと良いものを作っていけたらよい。 等

## 【Cグループ】

### 視点1：まちづくり構想の実現に向けた取組のアイデア

- ・常に外を歩いて多くの皆さんと話しているが、下丸子駅周辺地区は座る場所が少ないと感じる。
- ・近所の神社で、誰でも自由に持ち出して良い本などを置き、遊び心を出すのもよい。
- ・町ピアノや駅ピアノがあると、人が集まりやすいのではないか。
- ・防音設備などが発達したため、町工場は何をしているかが分からない。なぜかわからないが、音や臭いも出ていない。町工場からもっと自社の情報を発信していくべきだと思う。 等

### 視点2：まちづくり構想の実現に向けた取組の体制

- ・子育て世代（PTA など）や若い世代等にもっと関わってほしい。
- ・神社やお寺に関わってほしい。
- ・まちを実際に頻繁に使ってくれるプレイヤーが必要である。 等

## (4) 講評（野原センター長）

- ・駅前のピアノも良いアイデアだなと感じた。皆さんの「自分がやりたい」という強い思いが活性化の第一歩になるので、今後も議論を続けていきたい。
- ・防災の話として、「イザ！カエルキャラバン！」といった防災とイベントとを合わせて行っている事例もある。
- ・自身が関わっているオープンファクトリーに関しても、「こういうのがやりたい！」という気持ちが原点になっており、そのうえで意見を出し合って実現したものである。

- ・まちづくり構想が出来ただけでは将来像を実現することはできない。また、一部の人達だけでまちづくり構想を実現させることは絶対にできないので、まちづくり活動がもっともっと広がり、色々な方々の協力で初めて実現につながるようになるため、継続してさらに幅広い議論を進め、将来像を実現させたい。



[B グループの結果]

第8回 勉強会 ワークショップ  
 テーマ：まちづくり構想の実現に向けた今後の取組を考えよう！

Bグループ

### ① まちづくり構想の実現に向けた取組のアイデア

<p>「目指すまちの姿①：居心地が良く歩きたくなるウォーカブルなまち」の実現に向けて</p> <p>すぐ ← → 時間がかかる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歩行者のバリエーション</li> <li>歩道の生活の場としての活用</li> <li>公共施設の開放</li> <li>お祭り広場の活用</li> <li>適切な歩道の空間</li> <li>治水や防災も大事</li> <li>遊べるようなデザイン</li> <li>歩道の照明</li> </ul>	<p>「目指すまちの姿②：多様な交流からイノベーションや産業がはくまれるまち」の実現に向けて</p> <p>すぐ ← → 時間がかかる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ロケ地など、聖地的な発信</li> <li>ものづくりの発信基地</li> <li>高層ビル</li> <li>高層ビルを軸としたまちづくり</li> </ul>
<p>「目指すまちの姿③：豊かなくらしを実現する活動・場が充実したまち」の実現に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然に近いことを目指す (PRも)</li> <li>山側にもいろいろな活動の場を創出</li> <li>駅利用者の人達も働ける場を創出</li> </ul>	<p>「目指すまちの姿④：地域・企業とともにつくり・つかる「共創」のまち」の実現に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の魅力を発信</li> <li>企業と連携</li> <li>管理に向けた取り組み</li> <li>PR活動</li> </ul>

### ② まちづくり構想の実現に向けた体制

みんな(業)わりがあるといい!!

- 市民参加の時間を創出
- 町会やNPOで役割を担う
- 町会同士の連携を促す
- 地域の魅力を発信する場を創出
- 事業者間の連携を促す
- 行政(町)の専門家を活用
- 民間インフラ事業者
- 民間企業との連携

[C グループの結果]

第8回 勉強会 ワークショップ  
 テーマ：まちづくり構想の実現に向けた今後の取組を考えよう！

Cグループ

### ① まちづくり構想の実現に向けた取組のアイデア

<p>「目指すまちの姿①：居心地が良く歩きたくなるウォーカブルなまち」の実現に向けて</p> <p>ゆっくりに歩ける街</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交通規制</li> <li>歩道の整備</li> <li>自転車を使える</li> <li>ベンチ</li> <li>椅子も欲しい</li> <li>ポット</li> <li>歩道の照明</li> </ul>	<p>「目指すまちの姿②：多様な交流からイノベーションや産業がはくまれるまち」の実現に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場活性化</li> <li>ものづくり体験</li> <li>無料化</li> <li>技術の活用</li> </ul>
<p>「目指すまちの姿③：豊かなくらしを実現する活動・場が充実したまち」の実現に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>音楽劇の街</li> <li>馬街</li> <li>区画整理は、(仮)あり</li> <li>照明や、看板などに活用</li> <li>下町に、自然を戻す</li> <li>不特定な、まちづくり</li> </ul>	<p>「目指すまちの姿④：地域・企業とともにつくり・つかる「共創」のまち」の実現に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>街づくりの活用</li> </ul>

### ② まちづくり構想の実現に向けた体制

- 通行止めの馬と歩道
- 住民参加
- 若人参加
- 子育て世代の参加 (PTAE)
- 行政(町)の専門家を活用
- 民間企業との連携
- 事業者間の連携
- 民間企業との連携